



口之津小学校 学校だより

希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和4年7月7日

第6号

校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」は、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から表題にしました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

口之津っ子の心を見つめる教育週間へのご参観

ありがとうございました

6月27日（月）から7月3日（日）までを「口之津っ子の心を見つめる教育週間」とし、命の大切さ、友だちとなかよくすること、いじめを防ぐことなどを積極的に学ぶ機会としました。この間、授業参観や学級部会も開催し



ました。コロナ禍でなければ、日頃から子ども達を見守ってくださる地域の皆様にも子どもたちの様子を見ていただける大切な本週間なのですが、密な状況を避けるため、保護者の皆様に限っての公開とさせていただきました。

授業参観では、各学級の道徳の授業で、命の大切さに関連する価値を考える授業を行いました。また、全校集会では、私から「みんなの命は、たくさんの人に支えられ、見守られている。粗末にはできないし、大切にしなければならない。」といった趣旨の講話を行いました。

併せて、平和を考えるパネル展もホールで開催し、平和の大切さについて理解を深めています。世界で平和が当たり前のこととなっていないことから、改めてその大切さを考える契機としています。

何気なく過ごしている毎日ですが、改めて自分自身の命や家族との絆、友だちとの関係や過ごし方について見つめなおす意義ある機会となりました。



水泳学習

6月21日（火）から口之津プールで水泳学習が始まっています。各学年、2時間単位の3回の水泳学習で、子どもたちは、水慣れから泳ぎの基本について学んでいます。

初めての1年生は緊張している様子でしたが、次第に水に慣れ、歓声が上がっていました。中・高学年は泳力の実態に合わせた指導を進めています。すでに長い距離に挑戦している子もいました。

安全面については、必ず複数の教職員による指導体制を取っていることに加え、プールの監視員の皆様のご協力を得て安全面の確保をしています。



重点教育目標 「進んで取り組み、本物をめざす口之津っ子」

先生たちも学んでいます

本校の学習用端末には、タブレットドリルを導入していますが、6月22日（水）にドリル制作会社の講師を招いて、その活用方法について先生方の研修会を開催しました。他の小学校6校からも先生方の参加があり、真剣に研修に臨まれていました。研修終了後も講師に質問が相次ぎ、先生方の熱心さに感心しました。

学習用端末は、今後不可欠なツールとなることは確実です。授業の充実や学力向上のため有効活用できるよう、先生方も意欲的に学んでいます。



PTA 文化部の皆さんが読み聞かせ

PTA 文化部の活動として、子どもたちへの絵本の読み聞かせを計画して下さっていますが、6月30日（木）が初回でした。

文化部の■■■■さんと■■■■さんが担当で来校されました。緊張されていた様子でしたが、落ち着いた声で明瞭に放送していただき、とても聞きやすかったです。終わった後は、各教室から拍手も起こっていました。子どもたちの心を豊かにするための活動です。ご協力ありがとうございます。

口之津っ子の学力の状況は・・・

先日、新聞報道でもありましたが、長崎県学力調査の結果が明らかになりました。この検査は、学力の傾向を把握するための指標の一つです。県平均を踏まえた口之津っ子の状況は、下の表のとおりです。県平均よりも上回っている項目が多いことが分かりますが、課題も見えてきました。

国 語		算 数		上回っている → ○
領 域	県平均に比べて	領 域	県平均に比べて	
知識及び技能	■■■■	数と計算	■■■■	同程度 → -
話すこと・聞くこと	■■■■	図 形	■■■■	
書くこと	■■■■	測 定	■■■■	下回っている → △
読むこと	■■■■	変化と関係	■■■■	
		データの活用	■■■■	

国語では、理由や事例を挙げながら話を構成するなどの「話すこと、聞くこと」に課題がありました。算数では、条件に合う時間や時刻を求めるなどの「測定」に課題がありました。結果は指導に生かしていくことが重要です。対策を考え、該当学年で補充指導するとともに、他の学年でも指導の改善を進めます。

口之津小では、これまで「進んで学ぶ」ことを子どもたちのめざす目標として継続してきました。「自主的に学ぶ」、「自己を調整しながら学ぶ」ことを目指した積み重ねがこの結果につながっていると考えます。このことは「見えにくい学力」ですが、最も重要な要素であり、今後長く子ども達自身を支えていく資質・能力となります。

これからも「進んで学ぶ」口之津っ子をめざして指導していきます。

